

被災建築物応急危険度判定士養成講習会 受講申込書

わたくしは、被災建築物危険度判定制度に協力したいので、下記のとおり、被災建築物
応急危険度判定士養成講習会の受講を申し込みます。

1 受講を希望する講習会

日 時 : 平成 年 月 日 ()

場 所 : () 会場

2 受講者情報

ふりがな		大正			
氏名		昭和	年	月	日生
		平成			
居住地	〒				
		TEL	()		
勤務先	名称				
	所在地	〒			
		TEL	()		

3 判定士資格要件 (該当するものに○印を記載してください。)

- (1) 一級建築士 (2) 二級建築士 (3) 木造建築士

※建築士法第2条第1項に規定する建築士

4 受講区分 (該当するものに○印を記載してください。)

- (1) 新規 (2) 更新

(裏面)

「被災建築物応急危険度判定士養成講習会受講申込書」記入上の注意

- 1 「受付番号」欄以外の全ての欄（1～4）に記入してください。
- 2 被災建築物応急危険度判定士として登録及び更新を受けようとする方は、この講習会受講し、登録（更新）申請書一式を提出する必要があります。
認定登録に関してご不明な点は、長野県建設部建築住宅課指導審査係（026-235-7335）にお問い合わせください。
- 3 各欄の記入手順
 - (1) 受講を希望する講習会欄には、該当する日時、会場名を記載してください。
(開催日時等は、開催案内を参照)
 - (2) 「氏名」欄には、運転免許証等の公的な証明書で確認することができるあなたの氏名を楷書で判読できるように記入し、よみがなを付けてください。生年月日は、‘大正、昭和、平成’のうち該当するものを○印で囲んで記入してください。
 - (2) 「居住地」欄には、住民登録等の有無に関係なく、現在あなたが日常生活の本拠として
いる住所(通常、生活の場としている、連絡のとることができる所)を記入してください。
「電話番号」は、最も確実に連絡がとれる番号を記入してください。
 - (3) 「勤務先」欄には、現在あなたが勤務している会社等の名称、所属部局課名と、その所在地を記入してください。「電話番号」は、「居住地」欄と同様に連絡が最も確実にとれる番号を記入してください。
 - (4) 「判定士資格要件」は、該当する資格を○印で記入してください。(取得予定も含む。)
 - (5) 「区分」は、該当する区分を○印で記入してください。
なお、一度、判定士登録を失効し、新たに登録する場合は、「新規」扱いとなります。
- 4 その他
 - (1) 講習会申し込み時には、建築士の免許証の写しの提出は不要です。
 - (2) 講習会当日は、①筆記用具、②建築士免許証の写し、③写真2枚（(6ヶ月以内に撮影した縦4cm×横3cm、無帽、正面のカラー写真で裏面に氏名を記載したもの）、④認定登録証（更新の方のみ。紛失等で無い場合は結構です。）を持参してください。
 - (3) 各会場とも、定員になり次第、締め切らせていただきますので、ご了承ください。